



さ 小 鹿



ノーベル平和賞受賞

校長 新井 一也

10月26日に文化祭が行われました。今年は第二体育館での開催となりましたが、文化祭実行委員の努力と工夫で会場は温かい雰囲気にもまれ、盛り上がりを見せました。大勢の保護者の方々が参観する中、音楽部・文化部の発表、英語弁論、鹿中ソーラン隊、初の試みとなる群読などが披露されました。合唱コンクールでは3年B組が「友～旅立ちの時～」で学年優勝を果たし、小鹿野中学校の代表として11月1日の秩父地区音楽会に出場することとなりました。

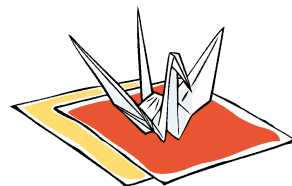
さて、この秋、ノルウェーから日本に嬉しい便りが届きました。わが国の平和団体の一つである「日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)」が世界最高の栄誉の一つとされるノーベル平和賞を受賞しました。日本では元総理大臣の佐藤栄作氏以来、50年ぶりの受賞ということです。

ノーベル平和賞は、戦争・紛争の解決、人権の促進、国際協力の推進など、世界の平和に貢献した個人や団体に授与されるものです。日本被団協は広島や長崎で被爆した方々の組織で、長年にわたって核兵器廃絶を世界に訴える活動や被爆者の援護を国に求める活動を行ってきました。核兵器のない世界を実現するための努力と、被爆者の立場から核兵器が二度と使われてはならないことを証言によって示してきたことが、今回の受賞の理由であると報じられています。

この受賞はこれからの社会を担っていく若者たちへのメッセージと捉えることもできます。高齢化した被団協の方々には、核兵器が使われたらどうということになるのかという実相を若い人たちに知って欲しいと語っています。以前に、日本被団協に所属する被爆者の方々から以下のような訴えが報告されています。

- ◇被爆者が体験を語るのには、このような苦しみを二度と世界中の人々に負わせてはならないと切に願うからです。
- ◇だんだん薄れてゆくであろう戦争の哀れさ、核の悲惨さを若い世代の人にもっともしっかり教えなければいけないと思います。
- ◇核爆発10秒間の事実と、その被害の事実を地球上の全ての人々が知るべきだと思う。そして、その放射線をあびた人、熱線をあびた人、爆風の被害を受けた人が後々までどんなに不幸に落とされるかを知って欲しい。そして一人の人間として考えて欲しい、そのような核兵器を人間の上に投下してよいのかを。
- ◇世界の現状を見ていると、核の脅威はますます大きくなっています。近い将来、被爆者は死に絶えるでしょう。被爆者のみが話せる実体験を残し、被爆者だから痛切に願う平和への思いが、次世代の人々に伝わることを願います。

平和について、中学校の道徳科では「国際理解、国際貢献」の内容項目で、「世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与すること」を学びます。平和は全ての国々の全ての人々が望むものです。中学生として世界の平和に貢献するためにはどうあるべきかを意識して生活して欲しいと思います。



新人兼県民総合スポーツ大会秩父郡市予選会 9月27日(金)・28日(土)・29日(日)

2年生の代となって初めての公式戦である新人戦予選会が行われました。たくさんの方の応援をいただきありがとうございました。以下に結果を紹介します。(新体操は別日に開催・☆は県大会出場)

- <団体> 1位 ☆野球 ☆ソフトボール ☆剣道男子 ☆柔道女子
 2位 ☆男子ソフトテニス ☆卓球女子 サッカー バレーボール
 3位 男子バスケットボール 柔道男子 女子ソフトテニス
- <個人> 柔道 1位 ☆斉藤さん ☆齋藤さん ☆八木さん ☆逸見さん ☆新井さん
 2位 ☆門平さん 3位 飯塚さん 鷹啄さん 富田さん (階級は省略)
 卓球 女子ダブルス 2位 ☆原田さん・千島さん 女子シングルス 3位 ☆黒澤さん
 女子ソフトテニス 2位 ☆加藤さん・斉藤さん
 剣道 男子 3位 ☆中川さん 5位 ☆高橋さん



進路説明会 10月11日(金)

3年生とその保護者及び1~2年生の希望された保護者の皆さんを対象に進路説明会を行いました。令和7年度の高校入試から県公立高校の出願方法がインターネットによる電子出願へと変更になります。

10月末から教育相談週間が始まり、3年生は三者面談を通して志望校の決定を行っていきます。



秩父郡市駅伝 10月15日(火)

秩父ミュージアムパークにおいて行われた秩父郡市駅伝競走大会に、男女それぞれ1チームが出場しました。有志の生徒が部活動終了後に練習に励み、当日を迎えました。結果は、女子が5位(男子はオープン参加のため順位なし)でした。参加生徒の皆さん、練習から当日まで、よく頑張りました!



生き方集会 10月17日(木)

道徳教育の取組として、ちちぶ農業協同組合小鹿野支店長の今井昭文様に「人との出会いについて～一期一会から一生涯の友へ～」をテーマに生き方集会を開催しました。これまでの豊富な経験に加え、多くの方との出会いについてお話いただきました。今井様、大変ありがとうございました。



全国地芝居サミット in おがの 10月20日(日)

全国地芝居サミットに、本校の有志生徒で結成している鹿中歌舞伎座が出演し「青砥稿花紅彩画白浪五人男稲瀬川勢揃い場」を披露しました。

小鹿野歌舞伎保存会の皆様のご指導のもと、約半年間の稽古の成果を発揮し、役者も演奏も裏方も、生徒だけで舞台を務めることができました。保存会の皆様やご協力を頂いた皆様に、心より御礼申し上げます。



11月の予定

スクールカウンセラー来校日 11/5・12・19・26(火)

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	金	秩父地区音楽会	16	土	未来塾 親善ソフトバレーボール大会
2	土	漢字検定(小鹿野高校会場)	19	火	あいさつ運動
5	火	3年生地区学力検査	20	水	鹿中見守り隊下校見守り
6	水	母校あいさつ運動 教育相談③	21	木	部活動休業日
7	木	講話朝会 教育相談④ 部活動休業日	24	日	小鹿野ロードレース大会
8	金	教育相談⑤	25	月	テスト前部活動停止期間(~12/2まで)
11	月	hyper-QU 週間(~15日)			放課後質問会
12	火	あいさつ運動 教育相談⑥ 尿検査	26	火	あいさつ運動 放課後質問会
13	水	生徒委員会 尿検査	30	土	未来塾
14	木	県民の日			